

こっこめ通信 08 2023

「空を見上げて」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

今年の梅雨は八丈島ではあまり雨が降らず、空梅雨の印象が強いです。皆様の地域では如何だったでしょうか？
また、大雨で被害に遭われた地域、住民の皆様にお見舞い申し上げますと共に、一日でも早く日常を取り戻して
頂きたいと祈るばかりです。これからさらに台風の季節となってきます。対策はしっかりとしておきましょう。
さて、今回は小さなシジミチョウの仲間のお話しと夜空のイルカのお話です。(M.K.)

八丈で出会った小さな蝶々

草原を歩くと小さな蝶が飛びた立ちます。シジミチョウの仲間達です。私はこの小さな蝶が大好きなのです。
いつも写真を撮りたいと構えるのですが、なかなかうまく撮影できません。今月号はそんな中で奇跡的（笑）
に綺麗に撮れたシジミチョウの仲間を紹介します。貴方も足下を舞う小さな蝶に目を向けてみませんか？(M.K.)



ヤマトシジミ



ルリシジミ



ツバメシジミ



ムラサキツバメ



ウラナシジミ



クロマダラソテツシジミ

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

挑戦！夜空のドルフィンウォッチング

夏の星といえば？の問いかけに「夏の大三角形！」と、ほとんどの方がそう答えると言っても過言ではないほど夏の大三角形は有名ですね。夏の代表的な1等星を結んでできる夏の大三角形は、とても良く目立ちます。

「はくちょう座」のデネブ、「こと座」のベガ（織姫）、「わし座」のアルタイル（彦星）を結んでできる夏の大三角形が見つかったら、わし座のアルタイルのすぐ近くにダイヤの形が見えます。それが、「いるか座」です。

いるか座を作っている星は全て3等星以下の星で、あまり明るくない星座ですが、小さくまとまっているので、見つけやすい星座でもあります。

また、いるか座の近くには勇者ヘラクレスが使ったものとも、愛の神キューピッドが放った矢とも言われている「や座」や、かたどる星が暗くてそう見えないかもしれませんが、ガチョウを喰えたキツネと言われる「こぎつね座」なども合わせて探してみるのも面白いかもしれませんね。



国立天文台 8月の星座より

★ いるか座のお話

ギリシャ神話のお話です。

昔、アリオンという青年がいました。アリオンはコリントスの王・ペリアンドロスに仕えていた音楽師でした。アリオンが奏でる音色は素晴らしいものでした。とくに、アリオンが弾く竖琴は誰をも魅了していました。

ある日、アリオンはシチリアで開かれた音楽祭に出場します。アリオンは見事に優勝を果たし、多くの賞金と数々の賞品、そして高い名声を手に入れます。

やがて祝いの饗宴も終わり、コリントスへ戻るため、アリオンは一隻の船に乗り込みます。船は港を出て、沖へと向かいます。ところが、沖に出たとき、船乗りたちはアリオンに剣を向け、「金を出して、死んでもらおう」と脅します。突然、船乗りたちはアリオンの賞金や賞品目当てに、海賊へと変貌してしまったのです。

武術の心得もないアリオンは、観念するしかありません。いさぎよく海に身を投じることを決心しましたが、最期の望みとして、ただ一曲だけでいいから竖琴を弾きたいと申し出ます。

海賊と化した船乗りたちですが、仕方なくこの願いを聞き入れます。アリオンは竖琴を手にとって舳先へと向かい、これまでになく心を込めた、見事な演奏をします。

すると、アリオンの奏でる調べを聴きつけて、たくさんのイルカ達が集まってくるではありませんか。

イルカたちは演奏が終わるまで、ただじっと聴き入っています。

しかし、やがて曲も終わり、アリオンは海に身を投げ入れます。そのとき、集まっていたイルカたちはアリオンを救い上げ、背中に乗せて泳ぎだしました。

イルカたちはアリオンをコリントスの港まで運び、アリオンは、無事ペリアンドロスのところに戻ることができたと伝えられています。

この様子を眺めていた神々が、イルカたちの行いを認め、夜空に上げて、いるか座にしたと言われています。

アリオンを襲った船乗りたちは、アリオンが生きているとは知らずに、数日後、コリントスの港に着いて、全員捕らえられてしまいました。

また、いるか座になっているイルカたちは、酒神・ディオニソス（バックス）を誘拐しようとした船乗りたちの姿で、その罪を償うためにアリオンを救ったのだとも言われています。

ぜひ、いるか座を見つけて海でイルカに出会えるようにお願いしてみるのもいいかも知れません。（M.K.）



八丈植物公園季節調査会の報告

今月の季節調査会は、いつも季節の移ろいと一緒に感じてくれている方々と観光の方2名が参加され、一つの植物に時間をかけてお話ししたり、雄花と雌花を比較したりといつもと少し違う雰囲気での季節調査会となりました。途中途中でのご常連の解説はとても素晴らしく、毎回のように参加して得られた情報を披露して頂き、和気あいあいとした季節調査会となりました。今回はシダ植物15種を含む84種の植物を観察しました。

八丈植物公園季節調査（2023年度第4回：7月9日実施 曇り、気温：26.7℃）調査者4名、VC木下

1	ヤブニッケイ	ヤブニッケイもち病菌（枯残）・葉の虫こぶ目立つ
2	タコノキ	葉、気根の長さ：11cm、太さ：12cm、雌木には若い実
3	オオタニワタリ	新芽28本（内1枚葉先が折れる）・最少丈118cm、古葉
4	ニオイウツギ	葉、若い実
5	ニオイパンマツリ	柔らかい新葉、花1輪
6	オオシマザクラ	葉はサクラクワガタハバチによる食害、枯れ枝目立つ（リンゴカミキリの食害か）
7	アオツツラフジ	花、蕾
8	アオノクマタケラン	花、残実
9	アガパンサス	蕾
10	アカメガシワ	雄花
11	アメリカスズメノヒエ	花
12	イタビカズラ	実
13	イヌガラシ	花
14	イヌビワ	実
15	イワニガナ	花
16	インドゴムノキ	実
17	ウスベニニガナ	花
18	エノキ	実
19	オオバコ	花・実
20	オオムラサキシキブ	花
21	ガクアジサイ	花、若い実
22	キダチチョウセンアサガオ	花
23	キランソウ	花
24	クッカバラ	花殻
25	クワズイモ	花、蕾、若い実
26	ケキツネノボタン	花
27	コケリンドウ	花、実
28	コナスビ	花
29	コメツブツメクサ	花
30	サクユリ	蕾
31	サルスベリ	新葉
32	ジャカランタ	花、落花
33	セイヨウアジサイ	花
34	ソウシジュ	花、蕾
35	ソテツ	残実
36	テイカカズラ	花
37	テリハノブドウ	花、蕾
38	トキワハゼ	花
39	ドクダミ	花
40	トベラ	若い実
41	ニワゼキショウ	花、実
42	ネジバナ	花
43	ハゼノキ	実
44	ハチジョウキブシ	実
45	八丈千鳥	花
46	ハチジョウネジバナ	実
47	ハナモモ	実
48	ヒナギキョウ	花、実
49	ヒメユズリハ	若い実
50	ヒメヨツバムグラ	実
51	ブーゲンビリア	花
52	ヘラバヒメジオン	花
53	ホウライアオキ	蕾
54	ホルトノキ	蕾
55	ママコノシリヌグイ	花、蕾
56	マリーゴールド	花
57	マルバデイゴ	花
58	三宅常磐	花
59	ムラサキカタバミ	花
60	モッコク	蕾
61	ヤブツバキ	実
62	ヤマアジサイ	花、若い実
63	ヤマモモ	実
64	リュウケツジュ	残実
シダ植物		
1	イシカグマ	
2	ウチワゴケ	
3	オニヤブソテツ	
4	カニクサ	
5	タチクラマゴケ	
6	タチシノブ	
7	タマシダ	
8	ノキシノブ	
9	ハチジョウカナワラビ	
10	ハチジョウシダ	
11	ヒトツバ	孢子葉目立つ
12	ホシダ	
13	ホラシノブ	
14	マツパラン	孢子嚢
15	マメツタ	孢子葉目立つ

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「アオバセセリ」にスポットを当ててみたいと思います。



アオバセセリ

Choaspes benjaminii

セセリチョウ科アオバセセリ属。日本では東北の一部と北海道を除く地域で見られ、八丈島でも個体数は少ないですが分布しています。

大きさが25mm前後、セセリチョウの中では大きく、翅は青みがかった緑色、後翅の縁のオレンジがとてもよく目立ちます。

島ではサクノキを食草とし、夏に葉の上で幼虫が見られます。(H.T.)

2023
8

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります		1 ○	2	3	4	5 ガイドウォーク
6 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「植物公園 ナイトウォーク」	立秋 7 ●	8	9	10	11 ガイドウォーク	12 ガイドウォーク
13 ガイドウォーク 植物公園季節調査会	14	15 ●	16	17	18	19 ガイドウォーク
20 ガイドウォーク 子供クラフト教室 「海のモビールを作ろう」 夏休み特別行事 「植物公園ナイトウォーク」	21	22	処暑 23 ●	24	25	26 ガイドウォーク 八丈学講座 「大人クラフト ・ビジター流ヒンメリ」
27 ガイドウォーク 子供クラフト教室 「サンドキャンドルを作ろう」	28	29	30 ○	31		

イベントプログラム

夏休み特別行事 「潮だまり探検隊」

潮だまりでいろいろな生物を採集し、みんなで観察します。大人だけの参加もOK！
8/2 (10:00～11:30) 小学生以上(小学生は保護者同伴・小学生未満の同伴不可)
現地集合・解散(垂戸海水浴場予定) 参加費:50円 定員:15名 大雨中止

夏休み特別行事 「植物公園ナイトウォーク」

夜の公園を歩き、夜に活動する生きものを探したり、光るキノコ探しや星空観望をします。
8/6、8/20 (19:30～20:30)
誰でも(園内を1時間歩ける方) 植物公園メインエントランス集合・解散 参加費:50円 定員:15名

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化と一緒に感じましょう！
8/13 (13:30～15:00)
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費:無料 定員:10名

子供クラフト教室 「海のモビールを作ろう」

ペットボトルでクラゲを作り、海に流れ着いた漂着物と一緒にモビールを作ります。
8/20 (13:30～15:00)
小学生(3年生までは保護者同伴) ビジターセンター集合・解散 参加費:無料 定員:10名

八丈学講座 「大人クラフト・ビジター流ヒンメリ」

島の竹で幾何学的なモビールのヒンメリを作ります。いっしょに幸運のモビールを作ませんか？
8/26 (13:30～15:00)
中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費:無料 定員:10名

子供クラフト教室 「サンドキャンドルを作ろう」

砂と貝殻を使ってキャンドルを作ります。
8/27 (13:30～15:00)
小学生(3年生までは保護者同伴) ビジターセンター集合・解散 参加費:無料 定員:10名

植物公園ガイドウォーク

解説員が植物公園内をご案内します。
毎週 土日及び祝日、(10:30～11:30) だれでも参加できます。
ビジターセンター集合・解散 無料 定員:10名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2023.8.1 第267号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入館無料)
〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話:04996-2-4811 Fax:04996-2-4888

E-mail: info@hachijo-vc.com

http://www.hachijo-vc.com

編集後記

島の夏と言えば、「ババゴロシ」。いささか物騒な名前ですが、とても珍しいメロンの仲間、その食感からか島言葉でそう呼ばれています。「ババゴロシ」が気になった貴方!ぜひ、ご賞味あれ!(M.K.)